

残コン・戻りコンの削減にご協力を!!



現在、東関東生コン協同組合では、年間出荷数量の約2%もの残コン・戻りコンが発生しており、7,500m³程度が無駄となっており、アジテータ車 4.25 m³換算で約1,765台分に相当し、セメント、骨材などの原材料輸送や産業廃棄物処理に係る車両の燃料等が無駄に消費されています。

また、これにより発生する産業廃棄物は 13,481トンと推定され、運搬に係る車両(10トン積)は、延べ約1,348台も必要となっています。

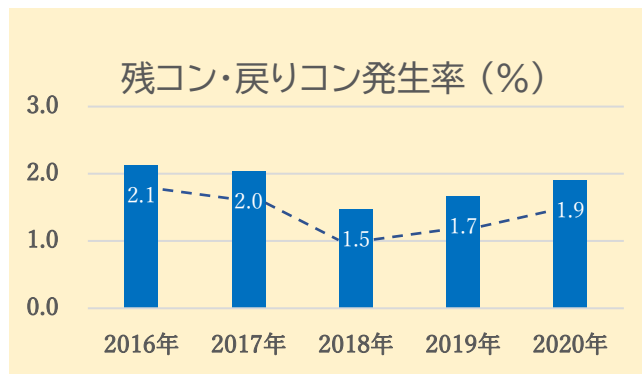
産廃運搬車両の燃料由来の CO₂ は、年間212トンとなり、体積換算では110,000m³に相当し、環境面からも決して望ましい状態とはいえません。

一方、産廃処理業者の減少や処理場の容量に限りがある事から、処理費用は高騰を続けるとともにこのままの量の処理を長期にわたり続けることは不可能と考えられます。

環境負荷低減、資源の有効活用並びにコスト削減の観点から、残コン・戻りコンの発生抑制をお願いしてまいりましたが、事態は改善されているとはいえません。

当協組では少しでも残コン・戻りコンの発生を抑制するため継続して以下の取り組みを提案してまいります。

需要家の皆様方にも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



主な取り組み内容

1. 納入工場との緊密な連絡体制
2. 必要数量の正確な計量と発注数量の徹底管理
3. 打設途中での必要残数量の確認
4. 最終打設分発注時の必要数量の精査

環境に優しい eco な社会にご協力をお願い致します。



東関東生コン協同組合

〒120-0036

東京都足立区千住仲町19-8
(太陽生命ビル6階・7階)

電話:03-3879-5141

尚、当協組のホームページに「生コンクリートができるまで」、「きっと減らせる残コン・戻りコン」と題した著作権フリーの動画をアップしておりますので、ご活用ください。